

ディナーショー案内

2025 年 12 月 14 日(日)

18 : 30 ~ コース予約席入店

19 : 00 ~ 19 : 50 演奏

19 : 50 ~ アンコール

※アンコールの際に食事提供準備開始

20 : 00 ~ 料理提供開始

21 : 00 ~ 料理提供終了

定員:69 名

会場:ノラクチーナ豊栄本店

住所:新潟市北区葛塚 3223

☎025-387-5200

Tibor 公式ウェブサイト

tibor-web.jimdosite.com



ソモラ・ティボール



クリスマスディナーショー・ノラクチーナ豊栄本店



演奏会特別コース価格

¥7500 (税別) ※ ¥8250
(税込)

Menu

※乾杯 スパークリングワイン or
ノンアルコールスパークリング

① 前菜の盛り合わせ Antipast

② シェフのおすすめ一皿 Piatto

③ パスタ Pasta

④ メインディッシュ(お肉料理)

MainDish – Carne

⑤ デザート(珈琲/紅茶) Dolce

追記

※御予約の状況により、一般のお客様
と通常営業を伴う場合がございます



演奏曲目※演奏曲目変更する場合がございます

- ✧ J.S.Bach: Solo-sonata/no.1.: G-minore (Adagio, Fuga)
- ✧ J.S.Bach: Solo-Partita/no.3.: E-Majore (Gavotte-et-rondo)
- ✧ A.Vivaldi: Four-Season-Spring (first-movement)
- ✧ N.Paganini : caprice No.2
- ✧ Corelli-arr. Kreisler: Theme-variation
- ✧ F.Kreisler: Schone Rosmarine
- ✧ J.S.Bach: Solo-Partita/no.2.: D-minore (Chaconne)
- ✧ A.Vivaldi: FourSeason-Winter (first/second-movement)
- ✧ P.Sarasate : Zigeunerweisen
- ✧ Monty : Csardas/ Encore: (Tango, movie soundtracks, etc...)

◇ おすすめポイント

高級ディナーショーよりもリー

ズナブルで気軽に参加可能

迫力あるライブ演奏を間近で体感

美味しい食事とともに、非日常の

エンターテインメント

演奏者との距離が近く、親しみや

すい所謂「親睦会」の雰囲気

ご家族や友人、カップルで思い出

づくりに最適

お問い合わせ

&

☎️✉️📅 予約



<https://noracucina.com>



025-387-5200



info@noracucina.com

共催:

有限会社山田

ノラクチーナ豊栄本店

後援:

ティボール賛助事務局

ソモラ・ティボール (ヴァイオリン)

生い立ちと音楽教育 :ハンガリー・ブダペストのジプシー音楽一家に生まれ、幼い頃から音楽に親しみながら成長。ハンガリー国立リスト音楽院を卒業し、本格的な音楽教育を受ける。これにより、クラシックから伝統のジプシー音楽まで幅広い音楽性を身につける。

国際的な研鑽と師事:2005 年、全額奨学金を得てケシュト・エイロン国際ヴァイオリンマスタークラスに参加、優秀者として選抜演奏会に出演。その際、世界的なヴァイオリニストシュロモ・ミンツ氏や東京でもイヴリー・ギトリス氏に師事し、深い敬愛と薫陶を受ける。

オーケストラとコンサート活動:2016 年にはモスクワバレエ団のイギリス国内ツアー・オーケストラに参加。ロンドン、バーミンガムをはじめ、国内 9 都市約 60 公演でコンサートマスターを務め、卓越したリーダーシップと演奏技術を発揮した。

世界各地での演奏活動 :ブダペスト、ドイツ、フランス、オランダ、アメリカ各都市でコンチエルトや室内楽のコンサート、フェスティバルに多数出演。ハンガリー国営バルトークラジオ局で放送された室内楽プログラムでは大好評を博し、批評家から高い評価を得ている。

著名音楽家からの評価:世界的ヴァイオリニストであるジョルジ・パウク氏、アレクサンダー・マルコフ氏からは 彼のボウテクニクは素晴らしい、完璧であると称賛され、ジプシーヴァイオリニストのロビー・ラカトシュ氏、ピアニストのアンドラーシュ・シフ氏からも 才能あふれるヴァイオリニストと高く評価されている。

【追記:ソモラ・ティボール育ての親紹介、恩師の思い豊栄で披露!】

恩師ラースロー・コーテー教授のキャリアは、コンサート活動と教育活動に分けられる。学業を終えてから（師はマルギット・ラーニ、クララ・ビハリン・カーダー、そしてミハイール・ヴァイマンだった）、教鞭をとった。1966 年からリスト・フェレンツ音楽大学の教授を務めた。

東京の武蔵野音楽大学では客員教授として 7 年間教鞭をとった。1968 年にはイヴリー・ギトリスのレッスンも受け、クラウディオ・アバドに誘われてミラノ・スカラ座のオーケストラのコンサートマスターも務めた。1989 年からは、バルトーク・ベーラ音楽専門学校でも教鞭をとった。教鞭をとる傍ら、絶えずコンサート活動も続けた。2005 年には、ハンガリー共和国金功労十字章を授与された。私が特に印象に残っているのは、彼が生徒たちを教える際の信じられないほどの献身と熱意、そして彼らを包む限りない愛情だ。試験では、生徒たちよりも彼の方が緊張していた。同時に、常に非常に要求が厳しく、時には厳格で、生徒たちのミスを一切見逃しませんでした。教師として非常に成功し、多くの生徒たちが様々なコンクールで優勝しました。彼の早すぎる引退は、音楽界とヴァイオリン教育にとって大きな損失でした。彼の生涯の業績は、私たち生徒によって受け継がれています。偉大な私のコーテー先生有難うございます! ソモラ・ティボール 金沢にて

新潟、豊栄の地で先生の教えを聴衆の皆様にお聞かせすること誇りに思います!

在りし日の先生と巨匠ゲオルク・ショルティ/第九演奏会でコンサートマスターを務めた!



本日ソモラ・ティボール使用イタリアオールドバイオリン 2 挺:

TESTORE, CARLO GIUSEPPE 1700

TECCHLER, DAVID 1747